

氏名	森 みずえ		
授与した学位	博士		
専攻分野の名称	保健学		
学位授与番号	博甲第3944号		
学位授与の日付	平成21年3月25日		
学位授与の要件	保健学研究科保健学専攻 (学位規則第4条第1項該当)		
学位論文の題目	気管内吸引を必要とする長期在宅療養患者に対する感染管理と口腔ケアの実態調査		
論文審査委員	主査	齋藤 信也	
	副査	小田 慈	秋元 典子

#### 論文審査結果の要旨

長期在宅療養患者の気管内吸引チューブ、洗浄液、浸漬液等からの検出細菌を検討した研究である。気管切開を受け、長期に在宅療養を受けている患者・家族を20例に調査を承諾してもらうことなどを考えると研究遂行には労力を要しであろうと推察される。また、その調査結果はデータとしては有用で、今後こうした在宅分野の感染管理、感染看護の基礎資料となりうると思われる。一方、そうした結果から在宅看護へのimplicationがほとんどなく、一般的な感染制御の話題に終始したのは残念であった。特に論文中の表1, 2に記された個々の患者に関する情報は貴重であり、例えば20年間一度も肺炎を発症していない患者の気管内吸引はどのように行われていたのか？主介護者が高齢配偶者である場合と若い母親である場合の違いは結果に反映されているのか？等、せっかくの看護上有益な豊富なデータを解釈し切れていない憾みが残った。また、菌がそこから検出されることと病気が起きることは必ずしもパラレルではないという原則を理解して議論を展開しないと、感染防御マニュアルをそのまま引き写したような考察になりかねないことを銘記してもらいたい。ただ細菌学者とほぼ同様のアプローチが可能な看護研究者の存在は貴重である。今後の研究の更なる発展に期待したい。